

## 清水南道場 怒涛の3日間

### ◆6月5日(金) 極真カラテ体験教室

道場生 19 名・体験者 11 名で基本稽古、ミットを行いました。初めての人には極真カラテに触れてもらう稽古、少年部父兄には見ているよりも実際にやると空手は難しいという稽古、道場生はいつもと違う雰囲気でも平常心で集中する稽古と、それぞれの立場の 30 人が気持ちの良い汗をかくことができました。



### ◆6月6日(土) 北九州道場へ出稽古

清水南道場代表は、杉本先生、青木弐段、畠山 2 級です。

朝 6 時に清水を出発、午前中には北九州小倉到着。白濱先輩と清水先輩(※)がお迎えに来てくださいました。

12 時～15 時 白濱先輩の指導により稽古開始。さすがの杉本先生も驚くほど大きな声の号令には強い気持ちが入っており、私たち清水南 3 人衆も初心に戻り新鮮な気持ちになりました。移動稽古・型稽古は杉本先生がこれまた大きな声で指導、お互いの道場が刺激しあいとても良い稽古をさせていただきました。

16 時～白濱先輩宅でバーベキュー、その後移動、門司港界限を見学。奥様、道場生、ご父兄も参加し、とても和やかな楽しい時間となりました。

(※)清水南道場出身の素敵、いや、不敵な笑みを持つ先輩。



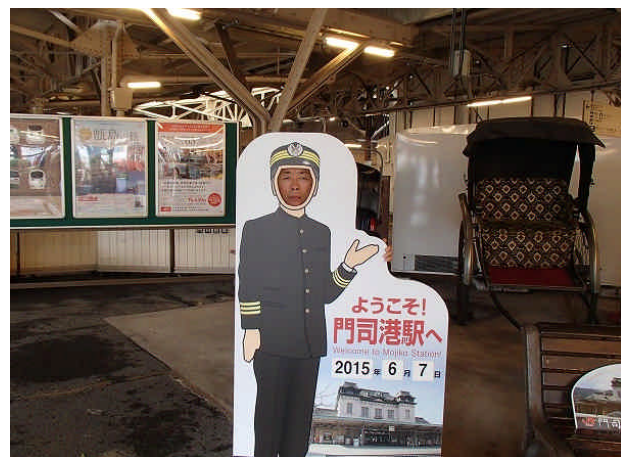
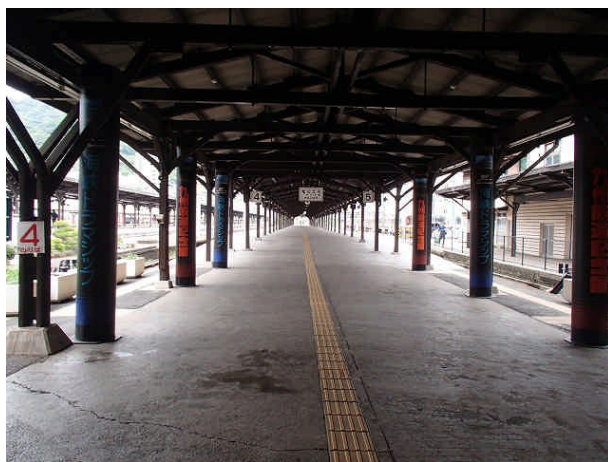


#### ◆6月7日(日) 観光

清水先輩のガイドのもと関門トンネルで山口県下関に渡り、竜宮城のような赤間神社、伊藤博文・陸奥宗光により日清講和条約が結ばれた春帆楼、高杉晋作のお墓がある東行庵を見学。詳しくわかりやすく説明をしてくださる清水先輩にやや尊敬の念を抱きながら、期待を込めて一路、萩へ。

100kmの道のりを経てようやく萩市内へ入り「萩のどこに行きますか」と聞くと「萩って何があるのかな～」と清水先輩。「えー！！知ってて案内したんじゃないのー??」と怒号が飛び交いましたが、運転手杉本先生の直感で松陰神社へ。松陰神社は維新の原動力となった吉田松陰を祀る神社で境内に松下村塾などがあります。萩に来たらここでしょ、という有名な観光地を危うく素通りしそうになりましたがギリギリのところで観光できて本当に良かったと思います。さあ、今度は17時までに小倉に帰らなければなりません。これから道程100km、ギリギリの時間です。気楽に遠回りをさせる清水先輩とはうらはらに緊迫する杉本先生と私、完全に寝ている畠山。4人を乗せたレンタカーは杉本先生の熱い運転で何とか時間通りに小倉に到着、帰路の新幹線に乗ることができました。





今回の出稽古は、清水先輩が清水南道場の忘年会や杉本先生の公認審査など事あるごとに来て下さるのでその御礼を兼ねての出稽古です。私たちもとても良い貴重な経験をさせていただきありがとうございました。北九州道場は少人数ではありますが、みなさん真面目で良い方ばかりで気持ちがガッチリ一つに繋がっている道場なんだな、とوراやましく思いました。

今回の経験を踏まえて、来年はどこの道場に出稽古に行こうかな、と密かに計画中であります。

押忍 清水南道場 指導員 青木美稚子